

「山科区の外来心臓リハビリテーションの現状についての多施設共同研究」

洛和会音羽病院心臓内科では、外来心臓リハビリテーション(外来心リハ)通院中の患者さんを対象にどのような患者さんが通院されているのかの調査を実施しております。

実施にあたり洛和会研究倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

近年、全国的に心臓病患者さんの高齢化が進み様々な合併症や問題を抱えておられる方が増えています。外来心リハはそのような患者さんに多方面からアプローチするプログラムですが、受け皿となる医療機関が少ないことが問題となっています。

ここ山科区でも洛和会音羽病院、住田リハビリテーションクリニックを含む 2 施設しか外来心リハを実施している施設はありません。現在、外来心リハに通院いただいている患者さんの現状と外来心リハ通院後の経過を把握することは、今後の外来心リハの体制を検討していく上で山科区のみならず全国的に重要なデータとなります。

研究の方法

・対象となる方について

2023年9月1日から2025年8月31日までの間に、洛和会音羽病院または住田リハビリテーションクリニックで外来心臓リハビリテーションを開始された方

・研究期間： 洛和会研究倫理審査委員会承認後から2027年3月31日

・方法

上記2施設において外来心リハを開始された方で、診療録(カルテ)より以下の情報を取得し調査します。

利用させていただくカルテ情報

- ① 情報：年齢、性別、身体計測、介護保険認定の有無、通院手段、医療機関までの距離、医療費負担割合
- ② 医学的情報：病名、既往歴、喫煙歴、心臓超音波検査、血液データ等
- ③ 運動耐容能、理学療法評価、フレイルの有無等
- ④ 栄養評価、服薬状況、認知機能、心不全手帳記載状況等
- ⑤ 外来心リハ終了後の経過
- ⑥ 再入院の有無等

・個人情報の取り扱いについて

患者さんの測定結果、カルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者（洛和会音羽病院心臓内科 栗本律子）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

試料・情報の保存及び廃棄の方法

カルテ情報は原則としてこの研究のために使用し、研究終了後は、洛和会音羽病院心臓内科栗本律子の下、論文発表後10年間保存させていただいた後、研究用の番号等を削除し、廃棄します。もし、あなたが同意してくだされば、将来新たな研究を行う際の貴重な試料や情報として、保管期間を超えて保管し、新たな研究を行う際の貴重な試料・情報として利用させていただきたいと思います。新たな研究を行う際にはあらためてその研究計画を洛和会研究倫理審査委員会で審査し承認を得ます。

研究組織

研究責任者

洛和会音羽病院心臓内科 栗本律子

研究担当者：

洛和会音羽病院心臓内科 山崎真也

洛和会音羽病院リハビリテーション部 白井貴之

洛和会音羽病院リハビリテーション部 田中佳実

洛和会音羽病院リハビリテーション部 山川莉央

洛和会音羽病院リハビリテーション部 西村涼汰

共同研究機関

医療法人稜陽会 住田リハビリテーションクリニック

研究担当者

院長 住田幹男

理学療法士 伊佐治良太

理学療法士 佐伯慧

お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2026年6月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

洛和会音羽病院心臓内科

栗本律子

電話：075-593-4111(代表)

月曜日～金曜日 9：00～17:00